

議事要旨(6) 収益認識専門委員会における検討状況について

冒頭、逆瀬副委員長（専門委員長）より、収益認識専門委員会において、IASBから公表されているディスカッション・ペーパー「顧客との契約における収益認識に関する予備的見解」に対するコメントを検討している旨が説明された。引き続き豊田主任研究員より、当該ディスカッション・ペーパーに対するコメント文案の内容説明が行われた。

委員からは、IASBとの関係で問題となるのは製品保証、返品保証、工事進行基準の3点というのが専門委員会での結論かと質問があった。これに対し事務局から、専門委員会では、コメントすべき問題点を特定する段階に至っていないこと、また、特に工事契約については日本が会計処理を変更したばかりという背景もあり、より問題が大きいとの認識となっていることを回答した。

これらの意見を踏まえ、引き続きコメントについて検討を行うこととされた。

以上